

令和3年4月22日

（宛先）

奈良市議会議長

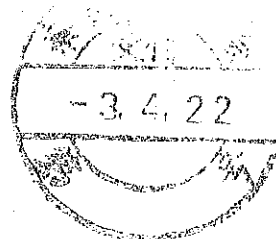
住 所 奈良市藤原町1028番地の27

議 員 氏 名 林 政行

令和2年度政務活動費収支報告について

奈良市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、別紙のとおり

令和2年度政務活動費収支報告書等を提出します。



令和2年度 政務活動費収支報告書

奈良県奈良市藤原町1028番地の27

林 政行

1 収 入

政 務 活 動 費 840,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費	4,600	トップマネジメントセミナー
広 報 費	2,035,737	活動報告2020年7号配布代ほか
広 聴 費		
要 請・陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	2,040,337	

3 残 額 0 円

領収書等貼付用紙

項目	研修費
整理番号	
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">別紙</p> <p style="text-align: right;">振込 令和2年9月24日 金額 4,600円</p>
事業名、用途及び内容等	<p>トップマネジメントセミナー</p> <p>日時：令和2年10月5日6日</p> <p>会場：全国市町村国際文化研修所</p> <p>講師：内閣官房参与・復興庁福島復興再生総局 事務局長 岡本全勝 氏 他</p> <p>参加目的：非常事態にも負けない自治体を作るには何が大切かを学ぶため</p>
調査の概要	<ol style="list-style-type: none">1 東日本大震災から学んだことー想定外は起きる2 デジタルが社会・産業・経済・地方を変える3 大災害は市役所の実力テスト4 逆境に負けない強い組織の在り方

領 収 書

奈良市議会議員 林 政行 様

金額 4,600 円

但し、

令和2年度トップマネジメントセミナー

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和2年9月24日

公益財団法人全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所

分任出納役 小林 肇



領収書No. 32

(様式1)

調査研究・研修報告書

報告日： 令和2年10月7日

報告者

氏名	林政行	印	印
氏名		印	印
氏名		印	印

下記の通り報告致します。

項目	トップマネジメントセミナー							
視察又は研修年月日	令和2年10月5日～10月6日							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	トップマネジメントセミナー 全国市町村国際文化研修所							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	復興庁元事務次官岡本氏の講義は、東日本大震災当時から現在に至る現場のリアルな話からバリアフリーに関する内容まで吸収すべきことが多い時間となり、また東京大学森川教授の講義は、デジタルはツールであって、人が重要であることを強く再認識する時間となりました。 岡山県総社市の片岡市長は、平成30年西日本豪雨時に現場で経験した方でしか語れないお話で、それを聞くことにより私の固定概念のあった部分を修正することができたと同時に、今回災害について、1日目は国の視点、2日目は市町村の視点と、対比や相通じることなどを2日間で学べたことはとても良かった。また佻食屋の経営者の中村さんのお話は、いろいろと為になり、そして刺激的なお話で、私も以前に飲食関係で働いていた経験を対比させながら、学ばせていただきました。							
添付資料	別紙							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	研修費	合計
							4,600	4,600

令和2年度「トップマネジメントセミナー」～危機を乗り越え新しい時代へ～

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	(敬称略) 課外 (17:00-)
10/5	月		11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 13:00- 開講式 日程説明	【講義】 (13:15-14:45) 東日本大震災から学んだこと —想定外は起きる 内閣府参与・福島復興再生総局 事務局長 岡本 全勝	【講義】 (15:05-16:35) デジタルが社会・産業・経済 ・地方を変える 東京大学大学院工学系研究科 教授 森川 博之	16:35- 入寮オリエンテーション	
10/6	火	【講義】 (9:00-10:30) 大災害は市役所の 実カテスト 岡山県総社市 市長 片岡 聡一	【講義】 (10:50-12:20) 逆境に負けない 強い組織の在り方 ～withコロナafterコロナの 時代に向けて～ 株式会社minitts 代表取締役 (恒食オーナー) 中村 朱美	12:20-12:30 閉講・事務連絡			

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

令和2年8月25日現在

名札の色：●色、研修担当：■

受講証明書

団体名：奈良県 奈良市

所属・氏名：奈良市議会 議員 林 政行

研修名：令和2年度トップマネジメントセミナー

期間：令和2年10月5日（月）～ 10月6日（火）

上記の研修を受講したことを証明します。

令和2年10月6日

全国市町村国際文化研修所
学長 藤原 通 孝



令和2年度「トップマネジメントセミナー」

講師紹介

◆復興庁顧問（元事務次官） 岡本 全勝 氏

1955年奈良県明日香村生まれ。1978年東京大学法学部卒業後、旧自治省に入省。鹿児島県財政課長、富山県総務部長、総務省交付税課長、内閣総理大臣秘書官、自治大学校長を務め、2011年には東日本大震災被災者生活支援本部事務局次長を務めた。復興庁統括官、復興庁事務次官、復興庁福島復興再生総局事務局長を経て今年9月より現職。著書に『新地方自治入門』（時事通信社）、『東日本大震災 復興が日本を変える－行政・企業・NPOの未来のかたち』（ぎょうせい）、『明るい公務員講座』（時事通信社）等がある。

◆東京大学大学院工学系研究科 教授 森川 博之 氏

1987年東京大学工学部卒業。1992年同大学院博士課程修了。博士（工学）。2006年東京大学大学院教授。2002～2007年NICTモバイルネットワークグループリーダーを兼務。モノのインターネット/M2M/ビッグデータ、センサネットワーク、無線通信システム、情報社会デザインなどの研究に従事する。電子情報通信学会論文賞（3回）、情報処理学会論文賞、情報通信学会論文賞、ドコモモバイルサイエンス賞、総務大臣表彰、志田林三郎賞、情報通信功績賞などを受賞。OECDデジタル経済政策委員会(CDEP)副議長、新世代IoT/M2Mコンソーシアム会長、総務省情報通信審議会部会長等を務める。著書に『データ・ドリブン・エコノミー』（ダイヤモンド社）、『5G 次世代移動通信規格の可能性』（岩波新書）等がある。

◆岡山県総社市 市長 片岡 聡一 氏

1959年岡山県総社市生まれ。1984年青山学院大学法学部卒業。1996年内閣総理大臣公設第一秘書に就任し、2000年内閣府行政改革・沖縄北方担当大臣秘書官に就任。2007年総社市長に当選し現在4期目。2017年9月全国に先駆け「総社市大規模災害被災者の受入れに関する条例」を制定し、新たな災害支援の形を構築している。倉敷芸術科学大学客員教授、全国市長会 経済委員長、全国空き家対策推進協議会 会長、中小企業政策審議会委員、岡山県市長会 会長等も務めた。

◆株式会社minitts 代表取締役（佝食屋 オーナー） 中村 朱美 氏

1984年京都府亀岡市生まれ。専門学校の職員として勤務後、2012年9月に飲食事業や不動産事業を行う「株式会社minitts」を設立。1日100食限定をコンセプトに、美味しいものを手軽な値段で食べられるお店「佝食屋」を開業し、行列のできる人気店へ成長させる。テレビや雑誌などのメディアで多数紹介される。ランチ営業のみ、完売次第営業終了という飲食店の常識を覆す経営手法で、飲食店でのワークライフバランスとフードロスゼロを実現し、日経WOMAN ウーマンオブザイヤー2019大賞等数々の賞を受賞。著書『売上げを、減らそう。』（ライツ社）は、読者の投票により選ばれるビジネス書グランプリ イノベーション部門の1位を受賞。

東日本大震災から学んだことー想定外は起きる

I 想定外が起きた＝試された日本国政府

1 2つの大災害。天災と事故

(1) 千年に一度の大津波

- ・ 町が流された＝暮らしが成り立たない
- ・ 役場が流された＝住民支援の機能喪失

(2) 初めて経験する原発過酷事故

- ・ わからない事故の状況、わからない国民への危険
- ・ 全住民避難の町村。遠く全国へ避難

2 暗闇の灯台＝前例がないことをする

(1) 私がしたこと＝被災者生活支援チーム（緊急災害対策本部）

① 「何をしなければならぬか」がわからない

被害の全容がわからない。さまざまな情報、さまざまな要請。

② 考えたこと

何からするか。何ができるか。誰を動かすか。

(2) 前例はない

① これまでにない施策

前例のない災害＝「前例がありません」「法令に書いていません」「予算がありません」は、矛盾。

② 復興庁をつくり運営するー官僚批判に答える

「前例通り」「できません」「検討します」「縦割り」を打破

デジタルが社会・産業・経済・地方を変える

東京大学大学院工学系研究科

森川博之

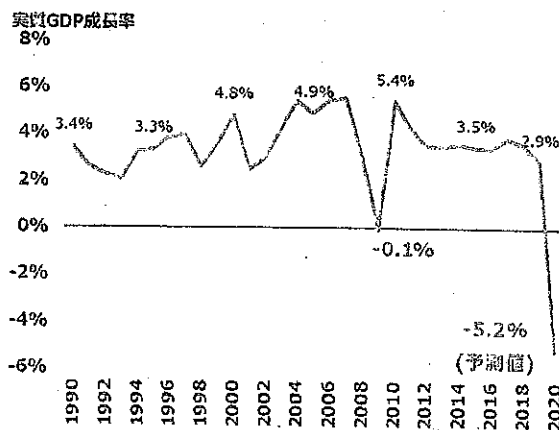
2020.10.05

Hiroaki Morikawa / The University of Tokyo

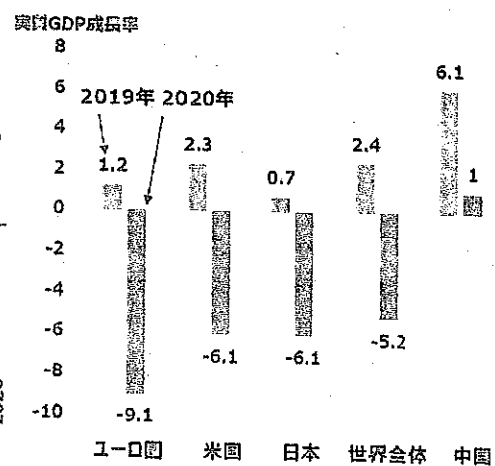
世界の経済成長率は、リーマンショック時以上の下落となる見込み

- 世界銀行は、2020年の世界全体の実質GDP成長率は-5.2%に低下すると予測。リーマンショック時の-0.1%を下回る水準。

世界全体の実質GDP成長率の推移



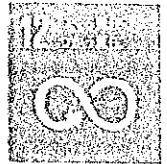
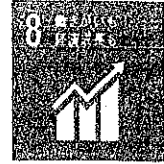
各経済圏の実質GDP成長率予測の比較 (2019年/2020年)



Source: 経済産業省産業構造審議会総会, 2020年6月.

(注) 世界銀行 Global Economic Prospects, June 2020 資料に作成

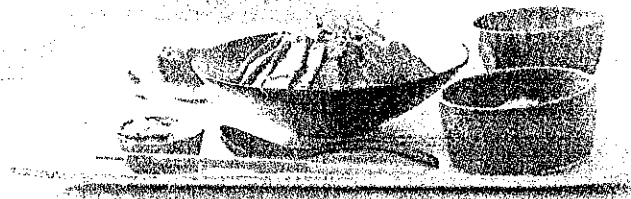
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



2020年10月6日

逆境に負けない 強い組織の在り方

～withコロナafterコロナの時代に向けて～



株式会社minitts
代表取締役 中村朱美

■受賞歴

- 1 平成27年度京都市真の「ワーク・ライフ・バランス」推進企業特別賞
- 2 第4回京都女性起業家賞の京都府知事賞（最優秀賞）
- 3 第3回LED関西ファイナリスト 過去最多賞受賞
- 4 第4回京信・地域の起業家大賞最優秀賞
- 5 第6回DBJ女性新ビジネスプランコンテストファイナリスト
- 6 地域未来牽引企業に選定
- 7 JVA2018ワークライフバランス推進特別賞
- 8 新・ダイバーシティ経営企業100選
- 9 はばたく中小企業・小規模事業者300社 2018
- 10 第32回人間力大賞 農林水産大臣奨励賞
- 11 日経WOWAN【ウーマン・オブ・ザ・イヤー2019】大賞
- 12 Forbes JAPAN WOWAN AWARD 2018 新規ビジネス賞
- 13 関西財界セミナー賞2019 輝く女性賞
- 14 WIRED Audi INNOVATION AWARD2019



領収書等貼付用紙

項 目	広報費
整理番号	1
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">別紙</p> <p style="text-align: right;">振込 令和2年8月6日 金額 1,069,794円</p>
事業名、用途及び内容等	<p>まさゆき通信（活動報告2020年7号配布） サイズ：B4輪転 手配り：3,000枚 新聞折込（4紙+日経）：130,000枚 ポスティング：45,700枚</p>
調査の概要	<p>1 別紙</p>

請求書

発行日 2020/7/31

林 政行 様

下記のとおりで請求申し上げます。

Ono Planning Office
オノ・プランニング・オフィス株式会社
〒569-1121 大阪府高槻市高槻上町1-1-18-3A
TEL.072-686-7822 FAX.072-686-4444

合計請求額 **¥1,069,794**



項目	品名	単価	数量	金額
別紙請求明細書.1				¥972,540

税前合計	¥972,540
消費税 (10%)	¥97,254
合計金額	¥1,069,794

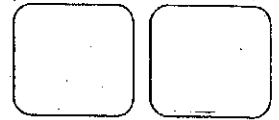
お振込み先：三菱UFJ銀行 高槻支店(229) 普通 ； オノ・プランニング・オフィス株式会社
締め切り日：2020年07月31日
お支払期限：2020年08月10日

請求明細書

発行日 2020/7/31

林 政行 様

Ono Planning Office
 オノ・プランニング・オフィス株式会社
 〒569-1121 大阪府高槻市東町1-1-18-3A
 TEL.072-686-7022 FAX.072-686-4444



項目	品名	単価	数量	金額
7号ビラ (B4) 輪転	ディレクション料	¥20,000	0.5	¥10,000
W272×H383mm (B4:256×368mm)	デザイン料	¥40,000	0.5	¥20,000
■内訳	版下作製料	¥10,000	1	¥10,000
折込：130,000部 (全戸配布数)	印刷代 B4輪転・4/4・MC67.5K・折無	¥2.2	178,700	¥393,140
ポス (他)：45,700部	2折料	¥2.0	45,700	¥91,400
上記以外：3,000部	新聞折込料 (4紙+日経)	¥3.10	130,000	¥403,000
※コピーリライト料としてデザイン料の25%~50%の範囲で別途加算されることがあります	送料 (~10,000枚)	¥5,000	1	¥5,000
※送料は1箇所目から有料	送料 (10,001枚~50,000枚)	¥10,000	2	¥20,000
	送料 (50,001枚~100,000枚)	¥20,000	1	¥20,000
小計				¥972,540

税前合計	¥972,540
消費税 (10%)	¥97,254
合計金額	¥1,069,794

お振込

引出口座・振込先口座指定 > 金額入力 > 確認 > 完了

[この画面のヘルプ](#)

お振込を受け付けました。

なお、受取人名相違などにより、お振込先金融機関での入金手続きができない場合は、お客さまの口座にお振込金額（振込手数料は含みません）をお戻しいたしますので、ご了承ください。

■受付番号

受付番号	2200806021063
------	---------------

※お問い合わせの際には受付番号が必要となりますので番号をお控えください。

■お引出口座情報

店名	奈良支店
取引種類	普通
口座番号	
依頼人名	ハヤシ マサユキ

■お振込先口座情報

振込先金融機関	三菱UFJ銀行
店名	高槻支店
取引種類	普通
口座番号	
店名	オノ プランニング オフィス (カ)
お振込金額	1,069,794 円
手数料	0 円
お引出金額	1,069,794 円

※翌営業日扱いのお振込の場合も、お引き落としは当日となります。

■他にご用件はございますか？

[新しいお振込をする](#)

[残高照会をする](#)

[入出金明細照会をする](#)

[お取引結果を確認する](#)

※インターネットバンキングのご利用を終了する場合は、「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

ログアウト

新着 林 政行さまへのメッセージが届いております。

[メインメニュー](#)

メインメニュートップ

- [残高照会](#)
- [入出金明細照会](#)
- [お振込](#)
- [お振替](#)
- [お取引結果照会](#)
- [お登録内容照会](#)
- [特約内容照会](#)

[積立・定期預金](#)

[外貨預金](#)

[グローバル口座](#)

[投資信託](#)

[ローン](#)

[決済](#)

[宝くじ](#)

[セキュリティ](#)

[各種手続き](#)



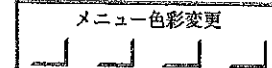
[店舗検索](#)

[ヘルプ](#)

[規定](#)

[メニュー表示位置変更](#)

[左へ表示](#)



MASAYUKI TIMES

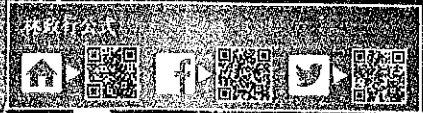
まさゆき通信 vol.7 2020年夏号

発行元 林政行事務所 〒630-8421 奈良県奈良市藤原町1028-27
 後援会事務所 〒630-8044 奈良県奈良市六条西2丁目6-23
 ☎0742-64-2007 ☎090-7113-6407 ✉info@hayashimasayuki.org
 http://hayashimasayuki.org/ @hayashi_masayuki



奈良市議会議員 林政行 38歳 はやしまさゆき

昭和57年6月23日、奈良市で生まれる。奈良市立六条小学校、天理中学校、天理高等学校と進み、高校3年のラグビーの練習試合中に怪我(背髄損傷)をし、肩から下の自由と感覚がなくなり、小学校から続いていたラグビーに終止符を打つ。怪我後、病院から学校に通い卒業。約2年間リハビリ生活を過ごし、平成17年から9年間、株式会社中谷本舗などに勤務。平成28年12月維新政治塾(3期生)修了。平成29年7月奈良市議会議員選挙、初当選。現在電動車椅子に乗り、奈良市議会議員(無所属)として活動中。



身体が動かないからこそ気付く事がある。

ご挨拶

このたびの新型コロナウイルス感染症拡大につきまして、市民の皆様におかれましては心労いばかりとお察し申し上げます。それとともに、皆様の様々なご協力には大変感謝しております。

また、子どもたちにおいては、大好きで楽しみにしていた学校に行くことができないなど、多くの犠牲を払いながら、感染拡大を起さないため、いち早くそして最後まで自衛にご協力いただき、ありがとうございます。

期間中、新型コロナウイルスに関しては、児童虐待問題や子どもたち、特に障害をお持ちの子どもとそのご家族などを中心に、市民の皆様の声も汲み取りながら議員活動をしておりまして、それらに伴い、4月13日と23日には市長、教育長等に要望書も出し、直接話もしております。要望書には一部の取組内容が書かれておりますので、よろしければホームページをご覧ください。

また、これまで当たり前に行っていたことが、これほどありがたいことだったのかを知る機会にもなりました。今後はこれらも含めた議員活動を行っていきたいと考えております。

気象庁によりますと、今年の夏は昨年より暑くて長く、猛暑、熱帯夜が2016年と類似しているとのこと。厚生労働省は「新しい生活様式」における熱中症予防行動として、①ウイルスの感染対策は忘れず、熱中症を防ぐため、マスクをします。②暑さを避ける。③エアコンの使用も、こまめに喚気をする。④のどが渇いてなくても、こまめに水分補給をする。⑤暑さに備えた体づくりと、日頃から体調管理の5つのポイントを示しています。詳しくは、左記のQRを確認してください。

これからは、新型コロナウイルスを過度に恐れず、一人ひとりができる対策を行っていくことが大切であると思っております。時節柄、くれぐれもご自愛ください。

今回は、昨年10月〜3月までの活動報告となっております。私がいかな活動をしているのか、どんな要望を出しているのか、ぜひご一読ください。



分身ロボット「オリヒメ」

皆さんは、分身ロボット「オリヒメ」を知っていますか。

オリヒメは、子育てや単身赴任、入院など距離や身体的問題によって行きたくないところに行けない人、もうひとつの身体、分身ロボットです。

本人に代わって拳手したり、文章を読み上げたりする機能があり、インターネットによる遠隔操作のほか、手足を動かせない重度障害者が視線入力装置を使って操作することも可能です。

ALS患者の松後靖彦参議院議員が意思表示のために国会での使用を要望しているロボットが「オリヒメ」です。

また最近では、障害や難病のある人がオリヒメを遠隔操作して接客する「分身ロボットカフェ」が東京で開催され、私もオリヒメを実際に操作する人たちの生の声を聞きたく、現地足を運んできました。

このように障害や難病のある人にとって、使い易く、もうひとつの身体となり、一人ひとりの可能性が広がるオリヒメですが、さらには長期の入院など様々な事情で学校に行くことが困難な生徒のため

学校現場で導入されたり、働き方改革のひとつとして企業での導入も進んでいます。私も重度障害者のひとりとして、このオリヒメの可能性に期待を持っており、昨年オリヒメを試してみたいと申し込んだとして何ができるか検証しました。

目的は主に2つありました。ひとつは、重度障害者である私がこのオリヒメを導入することにより、私の分身となりどのような可能性を拡げてくれるのかです。新聞記事等でご覧になられた方もおられるかもしれませんが、現場での検証もその一環です。

そしてもうひとつの目的は、様々な事情で学校に来ることができない生徒がいる中、学校現場にオリヒメを導入することで、どのような効果があり、また大多数の生徒と先生がいる中で、音や映像など環境面に問題はないのかです。

どちらとも、もの凄く可能性を秘めていると感じると共に、課題も見えてきました。特に学校現場への導入は、様々な事情で学校に来ることができない生徒にとっても有効であると確信もできました。



オリヒメを活用した商品販売 (大阪(1月13日))

分身ロボットカフェ@東京 (1月20日撮影)



奈良市議会 議場にて

そこで、学校現場への導入を目指すべく取り組み、今年度予算がつき、現在学校現場でオリヒメが活用されています。オリヒメは、ひとつのツールのようなもので100%完璧なものではありません。しかしそれを活用することで、一人ひとりの可能性を拡げることが出来ます。その可能性が拡がるのがどんなに大きなことか私は身を持って体験しています。例えば、記者の方の話し合いの際、オリヒメはスマホやタブレットを使用して遠隔で操作するが、オリヒメである必要があるのかと聞かれました。答えはYESです。私は肩から下が動かないので、手を挙げることや拍手などができません。しかしオリヒメには、限られていますが手を挙げる、拍手をするなど感情表現を表す機能があり、それを活用することで、誰かに頼むことなく自らの意思で「みんなと喜びたい時は拍手が欲しい」「手をしたい時は手を挙げる」要はリアルタイムでその空間を共有することが出来ます。例えばそれが分身ロボットであっても、これまでできなかったことが出来る、それは私の人生の可能性を拡げることになります。私にとってはもの凄いくらいです。学校現場にオリヒメが導入してきたから終わりではありません。まだまだ学校現場で活用すべき利用方法もありますので、さらにシフトしていく予定があります。今後オリヒメも含め「気付いたこと」「気付かされたこと」など一歩一歩行動に移していきます。

奈良市総合福祉センターについて



学校での活用実験@奈良 (昨年12月18日撮影)

奈良市総合福祉センターは、本市の障害のある方や支援者の方々にとって大切な集いの場であり、生活の場でもあります。また、同センターは大地震などが起きた場合、現在のエレベーターの環境で利用者が安心・安全に避難できるか疑問もありますし、天井に雨漏りの跡が見られるなど、かなり老朽化が進んでいるように見受けられます。これらについて今後の対応を市長に伺いました。

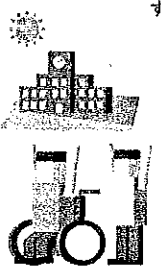
市長答弁

総合福祉センターの老朽化の問題については、供用開始から30年以上が経過していることもあり、経年劣化により施設内の老朽化が進んでいるという状況を把握している。エレベーターや天井の雨漏りなども含め、センターを利用される方の安全性を最優先に考え、今後検討していきたい。

この答弁や職員の方々の努力もあり、今年度はエレベーターの安全性を確保するための改修が行われる予定となっております。今後も総合福祉センターの老朽化への取り組みを行うとともに、ならやま屋内温水プールが利用停止になり、大変ご不便をお掛けしておりますので、今後の方針や対応についても引き続き取り組んでまいります。

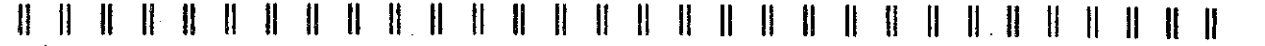
重度訪問介護利用者の大学修学支援事業

重度障害者にとって、社会や人と繋がることは一人ひとりの人生の可能性を大きく拡げることでもあります。しかしながら、一般の人が当たり前のように行なっている行為が、重度障害者にとっては、人やお金の問題があり、当たり前に行えないことがあります。例えば私のような重度障害者が大学受験に合格した場合、合格したから全てがハッピーではなく、通学や大学内でのサポートをどうするのかなど、人やお金の早急な解決すべき課題が出てきます。このようなニーズを、基礎自治体である奈良市は、的確に汲み取り、できる範囲の中で施策や事業に落とし込み、重度障害者が健常者と同様の学生生活や社会生活を送れるよう支援していくべきであり



そこで、厚生労働省から通知されている重度訪問介護利用者の大学修学支援事業を実施していくなど、重度障害者に対する様々なニーズを把握し、できる範囲の中できめ細やかな対応を行なっていくべきであるとの問いに対し、福祉部長より対応していくとの答弁をいただきました。訪問介護を受けている重度障害者の方で、大学等への通学支援や学内での生活介助を受けられるサービスの利用をご希望される方や詳細を知りたい方は、奈良市障がい福祉課にお問い合わせください。

奈良市障がい福祉課
07422344593



令和元年10月～令和2年3月 議会での質問項目

詳しい内容はホームページにてご確認ください。
林政行公式webサイト: hayashimasayuki.org

予算決算委員会 総括質疑 (10月1日)

- 奈良市の障害者雇用について

観光文教委員会 (11月3日)

- 災害対応型自動販売機について
- スクールソーシャルワーカーについて
- 特別な支援を必要とする児童生徒のアプリケーションの使用について
- 出席扱いを含めた不登校児童生徒の対応について
- 学校における「交流及び共同学習」「こころのバリアフリー」について

令和元年12月定例会

- 奈良市総合福祉センター及びならやま屋内温水プールについて
- 防犯カメラ付自動販売機について
- 災害時要援護者情報の地図化について

令和元年12月定例会 (討論)

- 議会の議員及び市長はじめ特別職の職員の期末手当の支給割合増額について
- 地域自治協議会について
- ならやま屋内温水プール他2施設の65歳以上の使用料改定などについて

観光文教委員会 (11月3日)

- 一条高校の中高一貫教育の導入の必要性について
- 青少年野外活動センターの指定管理者制度について
- バリアフリー法改正における教育委員会の考え方について
- 学校図書館について

令和2年3月定例会

- 重度訪問介護利用者の大学修学支援事業について

予算決算委員会 観光文教分科会 (3月16日)

- 分身ロボット「オリヒメ」について
- 教育現場におけるICT機器の活用について
- 障害者の一般就労について
- スクールサポートスタッフの配置について
- バリアフリー法の改正案を踏まえた教育委員会の対応について
- 心のバリアフリー教育について
- 授業におけるICT環境の活用について
- 外国語教育アドバイザーについて
- 図書貸出・返却・予約の自動化について
- 読書バリアフリーについて
- 学校支援コーディネーターについて
- パンピーキッズについて
- 教育長の退任について

予算決算委員会 総括質疑 (3月2日)

- 障害者の採用・雇用について
- 一時保護所を含む児童相談所について

令和2年3月定例会 (討論)

- 議案第2号市長専決処分の報告及び承認を求めることについて (反対討論)
- 議案第14号令和2年度奈良市一般会計予算について (意見を付して賛成討論)

領収書等貼付用紙

項 目	広報費
整理番号	2
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">別紙</p> <p style="text-align: right;">振込 令和3年3月4日 金額 965,943円</p>
事業名、用途及び内容等	<p>まさゆき通信（活動報告2021年8号配布）</p> <p>サイズ：B4輪転</p> <p>手配り：3,600枚</p> <p>新聞折込（4紙+日経）：126,000枚</p> <p>ポスティング：45,700枚</p>
調査の概要	<p>1 別紙</p>

請求明細書

発行日 2021/2/28

林 政行 様

Ono Planning Office
 オノ・プランニング・オフィス株式会社
 〒569-1121 大阪府高槻市東上町1-1-18-3A
 TEL.072-686-4444 FAX.072-686-4444



項目	品名	単価	数量	金額
8号ビラ (B4) 輪転	ディレクション料	¥20,000	1	¥20,000
W273×H382mm (B4:256×368mm)	デザイン料	¥40,000	1	¥40,000
※コピーライト料としてデザイン料の25%~50%の範囲で別途加算されることがあります	版下作製料	¥10,000	1	¥10,000
	印刷代 B4・4/4・MC67.5K・折無	¥1.8	175,300	¥315,540
■内訳 新聞折込126,000部	2折料	¥0.9	45,700	¥41,130
ポスティング45,700部・他3600部	新聞折込料 (4紙+日経)	¥3.1	126,000	¥390,600
※送料は全国一律 (北海道・沖縄・離島除く) 1ヶ所につき右通り	送料 (30,000枚まで)	¥9,000	3	¥27,000
	// (30,000枚を超える枚数)	¥0.3	112,200	¥33,660
※通常はパレット納品です	ダンボール納品 (1箱@2,000部)	¥100	2	¥200
小計				¥878,130

税前合計	¥878,130
消費税 (10%)	¥87,813
合計金額	¥965,943

お振込

引出口座・振込先口座指定 > 金額入力 > 確認 > 完了

[この画面のヘルプ](#)

ログアウト

新着 林 政行さまへのメッセージが届いております。



お振込を受け付けました。

なお、受取人名相違などにより、お振込先金融機関での入金手続きができない場合は、お客さまの口座にお振込金額（振込手数料は含みません）をお戻しいたしますので、ご了承ください。

■受付番号

受付番号	2210304011280
------	---------------

※お問い合わせの際には受付番号が必要となりますので番号をお控えください。

■お引出口座情報

店名	奈良支店
取引種類	普通
口座番号	
依頼人名	ハヤシ マサユキ

■お振込先口座情報

振込先金融機関	三菱UFJ銀行
店名	高槻支店
取引種類	普通
口座番号	
人名	オノ プランニング オフィス (カ)
お振込金額	965,943 円
手数料	0 円
お引出金額	965,943 円

※翌営業日扱いのお振込の場合も、お引き落としは当日となります。

■他にご用件はございますか？

- 新しいお振込をする
- 残高照会をする
- 入出金明細照会をする
- お取引結果を確認する

※インターネットバンキングのご利用を終了する場合は、「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

メインメニュー

- メインメニュートップ
- 残高照会
- 入出金明細照会
- みずほe-口座
- お振込
- お振替
- お取引履歴照会
- お貸付内照会
- お融資内照会

- 積立・定期預金
- 外貨預金
- グローバル口座
- 投資信託
- ローン
- 決済
- 宝くじ
- セキュリティ
- 各種手続き

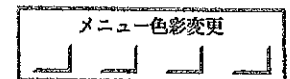


店舗検索

ヘルプ

規定

メニュー表示位置変更
左へ表示



奈良市議会議員 林政行 38歳 はやしまさゆき

身体が動かないからこそ気付く事がある。



発行元 奈良市議会議員 林政行
〒630-0192 奈良市大宮町1-1-1
TEL 074-342-1111 FAX 074-342-1112
E-MAIL hayashi@nara-city.jp



新しい一年が始まりました。

新型コロナウイルス感染症により影響を受けられました市民のみなさまへ謹んでお見舞い申し上げます。

また、今尚続く新型コロナウイルス感染拡大につきましては、市民のみなさまにおかれましても心労いかばかりかとお察し申し上げます。

そして、医療従事者とそれを支えるご家族のみなさま、障害者福祉施設従事者や介護従事者とそれを支えるご家族のみなさま、自治体職員、特に保健所職員のみなさまなど、今回の一連の新型コロナウイルス感染症対応に携わる方々におかれてまは、長期間にわたり献身的に従事いただいていることに、一議員として心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、市民のみなさまお一人おひとりの生活行動の中で自分の命を守ることが、ご家族をはじめ周りの方々の命を守ることに繋がるということ意識することが重要であります。みなさまのご協力よろしくお願いいたします。

今までに経験のない事態に直面したことから、今年は4つのことを肝に銘じ、全力で活動してまいります。

◎これまで当たり前に行っていたことが、どれほどありがたいことだったのかを知る機会を与えていただきました。その気づきを行政に反映させてまいります。

◎コロナ禍の中、いろいろな方とお話させていただくなかで、このようなことは二度とあってはならないと感じさせられたことを行政に反映させてまいります。

◎コロナ禍を受け、社会のありようも大きく様変わりしています。それは決して一過性のことではなく、これからもその変化した社会が継続・進化しながら、新たな奈良市の形ができていきます。その変化をしっかりと捉え提案してまいります。

◎これまでと変わらず、世界一の奈良市ユニバーサルデザイン都市をめざすべく、一步一步前に進めてまいります。

これらのことは昨年議会から議会で取り組み始めております。今回は9月定例会での質問を紹介させていただきます。林政行の考え方の一端がご理解いただければありがたいと思います。

奈良市総合福祉センターの在り方について

総合福祉センターは、本市の障害のある方にとってまた支援者の方々にとって大切な集いの場であり生活の場であります。

現在のコロナ禍により、利用者にとって、その場がいかに大切なものであったのか、改めて思い知らされています。

ご主人が障害をお持ちのご高齢夫婦は、歌うことなどが大好きで、コロナ禍前、総合福祉センターで実施されている行事に積極的に参加されておられました。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、多くの施設が休館・休業となり、総合福祉センターもその一つとなりました。

ご主人は車椅子、奥さまが常に車椅子を押す生活で、

気軽に散歩できる状況でもありません。

そんななか、ご夫婦の生活は一変し、自宅中心の生活となってしまったのです。

その後、総合福祉センターは再開されますが、その頃にはご主人の体力が衰え、現在は寝たきりになられたとのことです。

また、奥さまもコロナ禍前にお会いしたときより、明らかに元気がなくなっておられました。

現在の奈良市は、施設のバリアフリー化が徐々に進んでおりますが、一歩外に出ると、バリアが多いのが当たり前で、ご高齢になればなるほど、気軽に散歩にも行けません。

ご高齢の方が車椅子を押して散歩をすることはまず無理と言っても過言ではない環境です。

だからこそ、そのご夫婦にとっては、総合福祉センターが唯一の心の拠り所であり、生きがいと、体力の維持や向上に繋がっていたと思います。

このようなことを二度と起こさないため、これからの総合福祉センターは、コロナ禍のような事態が起き

ても、福祉の向上を停滞させず、安全・安心に利用できる在り方に早急に変えていくべきであります。

そこで昨年9月定例会で奈良市の考えを問いました。

市長 障害をお持ちの方やそのご家族、支援者の方にとって集いの場、また生活の場として大変重要な役割を担っている施設であるということ鑑み、管理の面を最優先するというのではなく、利用者の視点で、なるべく閉鎖をせずに継続してご利用いただけるように、市としても最大限配慮させていただきたい。

このように私はコロナ禍を受けて、福祉の大切さを改めて感じるとともに、これまで気付かなかった多くのことを学んでいます。

これからの総合福祉センターの在り方については、答弁から奈良市も十分理解していただいておりますので、今後、私がすべきことは、それをいかに具体的に施策や施設などに反映させていくかであり、一步一步前に進めてまいります。

重度障害者や視覚障害者などに対する通勤や職場などの支援について

私も重度障害者のひとりですが、重度障害者にとって社会や人と繋がることは一人ひとりの人生の可能性を大きく広げることでもあります。

重度訪問介護サービスは、重い障害のある人に入浴や排せつ、食事などを介助するサービスで、外出時にも利用できますが、収入を得る「経済活動」は対象外で、通勤時や仕事中は使うことができません。

これでは、自宅から企業への往復は当事者がその負担を負うことになり、ややもすれば、働いて得た報酬より移動費の方がかさむことさえあります。

このような状況では、重度障害者の定期的・継続的就労がとても困難となり、求人条件などが合わず、就労機会が失われ、将来の経済的不安を強いることとなります。

さらに、障害者介助等助成金制度も設けられていますが、労働時間の問題や制度の認知度が低く利用が進まない上、事業主負担などの課題もあり、重度障害者の就労機会はなかなか広がりにません。

また、通勤や営業活動などの経済活動に対しては、同行援護も公費による介護サービスの対象外と

されており、支援を求める視覚障害者も沢山おられます。

この課題に対し、少しでも前に進めたい思いから、沢山の知恵を借りながら、この一年は特に力を入れて取り組んでまいりました。

今回、その事業を望むお一人おひとりの思いと、奈良市障がい福祉課もかねてより重度障害者や視覚障害者などに対する就労支援を広げる必要性を認識していたこともあり、昨年12月定例会一般質問にて、福祉部長より事業の実施に向けて具体的に取り組む答弁をいただいております。

この事業は、現在制度設計中であります。市民のみなさまが活用できるまで、もう少しばかり時間がかかりますが、詳細を知りたい方は、『奈良市障がい福祉課』に問い合わせてください。

ただしこの事業も100%完璧なものではありません。今後の利用状況等を精査し、より利用しやすい事業になるように一步一步前に進めてまいります。

奈良市障がい福祉課
☎0742-34-4593

白いボックスの押ボタン 何のために設置されているのかご存知ですか

歩行者用押ボタンの付近に、白いボックスの押ボタンが設置されていることをご存知ですか。

全ての箇所に設置されているわけではありませんので、見たことがない方もおられるかもしれません。

この押ボタンは、歩行者用の青信号を数秒間長くするためのもので、お年寄りや目の不自由な方、足腰のよくない方、車椅子の方など、信号を渡るのに少し時間がかかってしまう方のために用意されているボタンです。

当事者やご一緒されている方が利用するだけでなく、周辺で必要としている方を見かけたときなどにはご自身の判断で利用してください。

ただし、歩行者信号が青になってから押ボタンを押しても青信号は延長されませんので、信号待ちをしている間に押してください。



ご報告



議員は市民のみなさまにお約束をして、議員の地位を与えていただいております。

奈良市の厳しい財政状況や、ときには役所に厳しいことを突きつける立場であるからこそ、自身の身の振り方も厳しくすることで、役所と対等な話ができるなどの考えから、議員報酬2割削減をお約束させていただきました。しかし現実には実現に至っておりません。

そのような状況にあっても、自身でできることは自ら行うのが、私の政治姿勢であります。その考えのもと、これまで議員報酬の2割を寄付という形で実施しております。

昨年も1月～12月までの議員報酬及び期末手当の2割相当分を被災地の自治体等に寄付させていただきました。

この紙面をもって、ご報告させていただきます。尚、政治家が選挙区内(奈良市)に寄付することは禁止されております。

寄付内容

◆新型コロナウイルス助け合い寄付金	330,000円
◆天理養徳院	295,000円
◆こどもソーシャルワークセンター	240,000円
◆熊本県人吉市	120,000円
◆熊本県芦北町	120,000円
◆福岡県大牟田市	120,000円
◆福岡県久留米市	120,000円

令和2年4月～12月 議会での質問項目

1. 議員報酬の削減について
2. 議員報酬の削減について
3. 議員報酬の削減について
4. 議員報酬の削減について
5. 議員報酬の削減について
6. 議員報酬の削減について
7. 議員報酬の削減について
8. 議員報酬の削減について
9. 議員報酬の削減について
10. 議員報酬の削減について
11. 議員報酬の削減について
12. 議員報酬の削減について
13. 議員報酬の削減について
14. 議員報酬の削減について
15. 議員報酬の削減について
16. 議員報酬の削減について
17. 議員報酬の削減について
18. 議員報酬の削減について
19. 議員報酬の削減について
20. 議員報酬の削減について
21. 議員報酬の削減について
22. 議員報酬の削減について
23. 議員報酬の削減について
24. 議員報酬の削減について
25. 議員報酬の削減について
26. 議員報酬の削減について
27. 議員報酬の削減について
28. 議員報酬の削減について
29. 議員報酬の削減について
30. 議員報酬の削減について
31. 議員報酬の削減について
32. 議員報酬の削減について
33. 議員報酬の削減について
34. 議員報酬の削減について
35. 議員報酬の削減について
36. 議員報酬の削減について
37. 議員報酬の削減について
38. 議員報酬の削減について
39. 議員報酬の削減について
40. 議員報酬の削減について
41. 議員報酬の削減について
42. 議員報酬の削減について
43. 議員報酬の削減について
44. 議員報酬の削減について
45. 議員報酬の削減について
46. 議員報酬の削減について
47. 議員報酬の削減について
48. 議員報酬の削減について
49. 議員報酬の削減について
50. 議員報酬の削減について
51. 議員報酬の削減について
52. 議員報酬の削減について
53. 議員報酬の削減について
54. 議員報酬の削減について
55. 議員報酬の削減について
56. 議員報酬の削減について
57. 議員報酬の削減について
58. 議員報酬の削減について
59. 議員報酬の削減について
60. 議員報酬の削減について
61. 議員報酬の削減について
62. 議員報酬の削減について
63. 議員報酬の削減について
64. 議員報酬の削減について
65. 議員報酬の削減について
66. 議員報酬の削減について
67. 議員報酬の削減について
68. 議員報酬の削減について
69. 議員報酬の削減について
70. 議員報酬の削減について
71. 議員報酬の削減について
72. 議員報酬の削減について
73. 議員報酬の削減について
74. 議員報酬の削減について
75. 議員報酬の削減について
76. 議員報酬の削減について
77. 議員報酬の削減について
78. 議員報酬の削減について
79. 議員報酬の削減について
80. 議員報酬の削減について
81. 議員報酬の削減について
82. 議員報酬の削減について
83. 議員報酬の削減について
84. 議員報酬の削減について
85. 議員報酬の削減について
86. 議員報酬の削減について
87. 議員報酬の削減について
88. 議員報酬の削減について
89. 議員報酬の削減について
90. 議員報酬の削減について
91. 議員報酬の削減について
92. 議員報酬の削減について
93. 議員報酬の削減について
94. 議員報酬の削減について
95. 議員報酬の削減について
96. 議員報酬の削減について
97. 議員報酬の削減について
98. 議員報酬の削減について
99. 議員報酬の削減について
100. 議員報酬の削減について

詳しい内容は
ホームページにて
ご確認ください。
林政行公式webサイト: hayashi-masayuki.org

